



『LGBT BOOK -NHK「ハートをつなごう」-』
NHK「ハートをつなごう」制作班/監修 太田出版
恋愛も性も、正解なんてないんです!! 自分の性別や恋愛に悩みを抱える人や彼らを支えようと頑張る人たちがいること、この本で知ってください。まずは「知る」ことから……。

ヒトを想う



『いじめの直し方』内藤朝雄 萩上チキ/著 朝日新聞出版
「自分自身が変わる」ではなく、「環境を変える」ことでいじめはなくなる!? どんな風にいじめが作られ、進んでいくのか理解して、君からいじめを直していこう!!

『幸せを届けるボランティア
不幸を招くボランティア』
田中優/著 河出書房新社
空き缶拾いは何のため? などの身近な活動から、ボランティアってどんなことか、そのしくみを考えさせられる。自分自身も楽しみながら、まず身近でできることを考えてみよう!



『心晴日和』
喜多川泰/著 幻冬舎
学校でいじめられていた14才の美輝。ある日出会った老人がくれたアドバイスが彼女を救う。やがて28才になり、さらに自分の考えを変える人物に出会うことになる。



『太陽のくに』
エヴァ・アスムセン/著 枇谷玲子/訳 金の星社
家族旅行で生まれ故郷・太陽のくにへ行くことになったラスムス。そこで目にしたのは、自分と同じ容姿の子どもが物乞いをする現実。そんな中、地震で家族と離れ離れになってしまひ……。

家族のカタチ ……1つじゃない?!



『まともな家の子供はいない』
津村記久子/著 筑摩書房
父親も母親も妹も……家族なんてわけがわからない! どうしてみんな平気でいられるんだろう? どれも、その家族にしかわからないことを抱えてる。いびつだからこそ、向き合えるのかも。



『またね、富士丸。』
穴澤賢/著 世界文化社

7年半一緒に過ごした富士丸の突然死から、著者が立ち直るまでの苦しみや悩みを描いたエッセイ。ペットも大事な家族の一員なんだって、痛いほど伝わってきます!



『ウィッシュ』
-願いをかなえよう!-
フリーチェ・アリーナ/著 横山和江/訳 講談社
お母さんの命を助けるため、飛行機100機に願いをかけることにしたダウン症の少年・セブ。たくさんの人に助けられながら、ひたむきに頑張るセブの姿に心が温かくなります。



『ヤングアダルトパバ』
山本幸久/著 角川書店
夏休みもあと数日。中学2年生の主人公・静男は保育所探しに奔走していた。5ヶ月になる自分の息子のために。中学2年生のお父さん。君は、どう思う??



『空色パトン』
笹生陽子/著 文藝春秋
お母さんやお父さんが自分と同じ年だったとき、どんな子どもだったか知ってる? どんな時代も想いは一緒。大切な気持ちは時代を、場所を、性別を越えてつながっていくんだ。